

令和8年7月16日（木） いちよう もみじ やまぼうし 記入者：山崎 遠藤勇

今日の主な活動：園庭遊び りなちゃん誕生会

＜頼もしい年長＞

めばえ組の子が泣いていて、以上児の大人が近くにいてあやしていたのですが、なかなか泣き止まず…困っている大人を見て、見かねて年長の女の子たちが来てくれました。何も言葉を発さず、ただ近くにいるだけで安心するのかすぐに泣き止みました。「先生、怖いんじゃない？」
「不安で泣いてるのかな？」とその子の気持ちを考えながら、見守っていました。



＜オオウバユリ探検＞

けいこさんのお家の庭のオオウバユリを見せてもらいました。年中長の数人を集めていざ庭へ。オオウバユリを見つけて、図鑑にチェック！図鑑で探すのはまだ少し難しいけれど、みんなで教え合いながらページを開いていました。“クマと少年”の絵本にも登場するオオウバユリ。アイヌの人は、根のでんぷんを団子やおかゆにして食べていたそうですよ。

＜築山に、登山道が出来ました＞

最近の豪雨で、築山の道が削れて、石がゴロゴロ出てきて困っていたところを、ワークショップで段々の土留めを作り、登山道と名づけました。

年中の子どもたちが、1段ずつ座り、船ごっこ！新しく変わったところからごっこ遊びの発想を広げていく姿が、おひさまらしくかわいらしい場面でした。

この船は、
警察の船！

パトロールしては、〇〇がいるぞ～！
と、架空の人物を発見しています。

